

平成27年度 議会意見交換会意見・要望等に対する回答一覧表(豊里町)

平成28年1月28日現在

分野	意見・要望等の内容	回答者の区分	回 答
④原発、放射能汚染	原子力防災訓練は市が計画するのか。	議会	広域的な連携が必要であり、県が主導しています。
	女川原発再稼働反対の声を高くしてはどうか。	議会	議会としては全会一致で再稼働反対であり、国をはじめ各方面に働きかけています。30キロ圏内の避難方法等を策定中です。
	30キロ圏内の防災訓練があるが、参加者は代表者1名である。 訓練をやったという事実をつくるための訓練でないのか。	総務部防災課	担当部署へ伝えたところ、「今後の訓練の在り方について、休日に訓練を実施するなど県と協議し、多くの皆様が参加でき、より実効性の高い訓練となるよう検討してまいります。」と回答がありました。
⑥教育	スクールバス4台のうち、幼稚園児が乗車する2台は冷房がない。ぜひ整備してほしい。	議会	担当部署の教育委員会学校教育課へ伝えました。
⑦公園、公共施設、跡地利用	現在閉鎖している「ふるさとセンター」の今後の利活用はどう考えているのか。 地域の交流活動に活用できないか。	建設部住宅都市整備課	担当部署へ伝えたところ、「ふるさとセンターについては、施設の老朽化に伴う雨漏り、空調施設の故障、電気設備の耐用年数超過等により現在閉鎖しています。 今後の活用については検討中ですが、隣接地に豊里公民館が建設されたことにより、閉鎖する以前から施設の活用実績が少なくなっていたことや、再活用する場合には修繕費用に多くの経費を要することなど、今後の施設利用の是非についても検討する必要があると考えています。」と回答がありました。
⑩防災	「迫川水位上昇、避難して下さいとメールがあった」と聞いたが、事実なのか。 また、水害の際、避難場所が公民館になっているが、あそこは高台ではないので適切でないのではないか。	総務部防災課	担当部署へ伝えたところ、「迫川の水位情報として、注意喚起のメールは送信しておりますが、避難に関するメールは送信していません。 また、水害時の避難所については、国・県の浸水想定区域の見直しに合わせ、避難所の見直しも行う計画としております。」と回答をいただきました。
⑫市民生活	県道沿いに空き家があり、通学路にもなっているので危険だ。何とかならないか。	議会	議会提案で空き家等の適正管理に関する条例を制定しています。総合支所に要望書があるので、提出していただきたい。
	除雪は工業団地を優先して行ってほしい。	議会	担当部署の建設部土木管理課伝えました。
⑮上下水道	横町の排水堀から川に流れる水が汚く悪臭がひどい。何とかならないか。	豊里総合支所	豊里総合支所へ伝えたところ、「管理主体となっている土地改良区へ伝えます。」と回答がありました。
	管の整備はしてくれるのか。県道沿いの下水道の本管は、ウジエスーパーから農協までの間は入っていないのではないかと。区域変更手続き時の問題ではないか。	建設部下水道課	担当部署へ伝えたところ、「当該箇所は、整備計画区域ですが、現在、管渠は未整備となっております。関係者の接続意向等を確認し、管渠整備を検討いたします。」と回答がありました。
⑰その他	農地・水事業の会計(助成金)を改良区でやると聞いたが本当なのか。	産業経済部農村整備課	担当部署へ伝えたところ、「活動組織の広域化に向けて推進しているところであり、現在3つの改良区で検討中であります。(迫川沿岸土地改良区、登米市豊里町土地改良区、新田北部土地改良区)」と回答がありました。